



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：三瓶 和秀 幹事：鈴木 弘康 発行：会報・広報委員会

第 3049 例会 (32号) 2017 年 3 月 16 日 (木) 晴

外部卓話 SPEECH

津波遡上限界ラインには神社仏閣がある



元福島県いわき地方振興局県税部管理課長

吉田 成志氏

私は長年、県職員を務め、震災発生の 2 年前からいわき市へ赴任して住むようになりました。退職した現在も大久町に住んでいます。お渡し

した資料で、久之浜町の津波被災マップをご覧ください。震災発生時、私の妻は久之浜の海岸沿いを四倉方面へ車で向かっていました。波立薬師の手前で大きな揺れを感じ、道路脇の駐車場に入りました。近くにいた男性が黒ずんだ海を見て津波の危険を教え、早く逃げるように指示してくれ、一命を取り留めました。

地震の後、しばらくして久之浜の旧街道を歩いてきました。気付いたのは海岸沿いの津波が達した地域のすぐそばで無事だった諏訪神社、自在院、愛宕神社を見て「もしかしたら津波の遡上限界に神社が建っているのでは」と啓示を受けました。

他の所はどうだろうと思い、四倉町に行ってみました。四倉の諏訪神社は鳥居の所まで津波が来たのですが、それ以上は大丈夫でした。沼ノ内・薄磯地区は非常に大きな被害を受けた所です。それでも薄磯の薄井神社、修徳院は残っていました。さらに安波大杉神社はすぐ近くまで津波が来たのに小高い部分に建てられていて無事でした。豊間地区では八幡神社の近所の方々が、津波が来ると神社に避難すればよいと分かっていたそうです。小浜・岩間地区も被害の大きな地域でしたが、津波が達しない場所に複数の神社がありました。

福島県以外では、どうだったろうと思い、他県の状態を調べてみました。青森県八戸市、岩手県宮古市などでも見事に神社仏閣が被災せずに残っていました。宮城県石巻市の場合、北上川近くの大川小で 180 人もの子供が犠牲になりました。川を溯った津波がさらに逆流するように川上から学校を襲ったそうで、川と反対方向の 300 メートル離れた所にあった観音寺まで逃げていれば助かったかもしれません。

神社仏閣は歴史が古く、中には 1000 年以上も続いて

いる所があります。その間、津波に遭わなかったり、遭ったとしても新たに津波が到達しない場所に再建するなどして今の姿があるようです。被災した場所に桜を植えたり、石碑を建てるケースがあるようですが、桜はいつか枯れてしまうことや碑文がすり減ることもあります。今回の震災を後世に伝えるには、神社仏閣の存在を伝える必要があると思いました。

従来の避難方法は、できるだけ海から遠くへ行くことなのですが、なかなか厳しいものがあります。特に東北地方の港湾は非常に奥深い形なので、標高が低いと相当遠くまで行かなければなりません。津波は速いので追いつかれてしまう恐れがあります。新たな避難の方法として、できるだけ近くの神社仏閣へ行くことを提案したいのです。

久之浜で海の間近にありながら残った稲荷神社があります。私なりに考えたのは、この神社の石垣が海に向かって船のへさきのように尖っていたのが流れを避けられたのだらうと感じました。海に近い道路は海岸線と平行に造られることが多いようです。ただ私は海に向かって斜めになる道路を薦めます。四倉の諏訪神社を訪れた時、神社周辺の道路は南東方向になっていました。南東向きに道路を造り、南東向きの家を建てれば津波の威力を避けられるのではと思いました。

今回の震災では、消防団員の方が数多く亡くなくなりました。岩手県で 119 名、宮城県で 107 名、福島県で 27 名の計 253 名の方々が殉職しました。地域住民を早く避難させようと避難指示をして津波に巻き込まれてしまった。消防団員は地域のまとめ役、リーダー的な存在でもあります。そうした方がいなくなれば災害後の再建に大きな影響を与えます。住民は激しい揺れを感じたなら、それが避難指示だと考え、すぐに逃げる心構えが必要です。消防団員は災害時に模範的な行動を取るよう言われますが、模範的というのは真っ先に逃げて、安全な場所で避難する住民を迎える。そして津波が引いたら救助へ向かうことが役割ではないかと思っています。

震災当時の都知事は津波の被害を、さも天罰だったような発言をしました。果たして信心深さは関係があるのでしょうか。1700 年ごろのポルトガルでも大地震があった際、教会で祈り続けた人々が犠牲になって論議を呼んだことがあるそうです。真偽はともかく津波の際、地域にある神社仏閣の存在を忘れてはいけなかと考えています。



2016~2017年度
国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

Rotary Serving Humanity

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：鈴木弘康幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我等の生業）・
四つのテスト（野沢達也会員）〕

野沢達也会員



◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○卓話をお願いした吉田成志様

◆転勤あいさつ

菊田政寛会員（損害保険ジャパン日本興
亜いわき支社長）

4月1日付で本社営業部へ転勤することになりました。いわきへ来て5年間、震災の1年後に赴任して震災の影響が残る中、お役に立ちたいと努めてきました。いわき平RCには入会して3年間、お世話になりました。皆様には大変感謝しております。後任もお仲間に加えていただくようになります。今後もよろしく申し上げます。



◆会長挨拶ならびに報告



ここ2、3日、冬に戻ったような寒さになりました。皆さん、お体にお気をつけください。

東日本大震災が起きた3月11日は過ぎましたが、皆さんはどのような思いだったのでしょうか。私は不謹慎かもしれませんが、震災の記憶はアルコールの記憶なのです。震災の時、私はショッピングセンターの店舗にいました。揺れがひどく、酒の瓶などが壊れてアルコールの匂いが充満していました。震災の写真や動画を見るとアルコールの記憶が蘇ります。匂いは五感の中で唯一、大脳皮質を通らないで蘇り、一番記憶の底にあるらしいのです。逆に言うとアルコールの匂いを嗅ぐと震災の記憶が蘇ることでもあるのではと考え、ちょっとトラウマになってしまいます。人それぞれに震災の記憶はあるようで、消すに消せないものようです。

新入会員について報告いたします。亡くなられた佐々木芳弘さんの長男の佐々木貢一さん（丸ほん社長）に入会いただくことになりました。先ほど臨時理事会の承認を得ましたので1週間後に正式決定となります。

◆幹事報告

- 郡山RCより会報が届きました。
- ハイライトよねやま204が届きました。

★結婚祝



野沢 達也さん
(3月22日)

★誕生祝



高萩 阿都志さん
(3月4日)

ハッピーバースデーソング斉唱

委員会報告

◆出席委員会（池田直彦副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
3月16日	51名	28名	—

◆ロータリー財団委員会（平戸康明副委員長）

鈴木弘康さん、大久保健蔵さん、松崎浩さん、平戸康明さん。以上4件

◆米山記念奨学会委員会（松崎浩委員長）

鈴木弘康さん、大久保健蔵さん、松崎浩さん、浅倉哲也さん。以上4件

◆スマイルボックス委員会(代理・大久保健蔵会長エレクト)

♥三瓶和秀さん（吉田さん卓話よろしく申し上げます）♥勝田博志さん（早退させていただきます）♥松崎勉さん（早退します）♥大久保健蔵さん（来週卓話を担当します。3/11～12のペットの報告をいたします）♥山崎慶一さん（なんとなく）♥八幡恭朗さん（菊田さんご栄転おめでとうございませす）♥高萩阿都志さん（誕生祝ありがとうございます）♥野沢達也さん（結婚祝ありがとうございます）♥鈴木弘康さん（確定申告が終わりホッとしました。菊田さん御世話になりました。吉田成志さん卓話宜しくおねがい致します）♥菊田政寛さん（4/1付異動により転勤することとなりました。3年間お世話になりありがとうございます。4月に後任者が入会しますので引き続きよろしくおねがい致します）♥浅倉哲也さん（吉田様の卓話を楽しみにしています）♥飯野光世さん（吉田さん卓話楽しみにしています）♥関口武司さん（吉田様卓話宜しく申し上げます）以上13件

★本日の例会案内 3月23日(木) 12:30～
会員卓話 大久保健蔵会長エレクト
お食事メニュー＝牛フィレステーキ温野菜添え

★次回の例会案内 3月30日(木) 12:30～
第5回クラブ協議会
お食事メニュー＝海鮮ちらし寿司、そば(温)